

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年11月25日

計画の名称	青森県における循環のみちの実現（重点計画）												
計画の期間	令和05年度～令和05年度（1年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	青森県												
計画の目標	下水道処理施設の整備を行い、安全・安心・快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	110	A	110	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R05当初)	中間目標値	最終目標値 (R05末)
1	計画期間内に汚泥有効利用に係る施設設計を行うことで、効率的かつ効果的な事業運営を目指す。 汚泥有効利用に係る施設設計数 0件 1件	0件	件	1件

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R05	R06	R07	R08	R09			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	青森県	直接	青森県	終末処理場	新設	岩木川浄化センター汚泥有効利用施設整備事業	汚泥有効利用施設	弘前市						110	-	
											小計						110		
											合計						110		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

県都市計画課

事後評価の実施時期

令和6年12月

公表の方法

県ホームページで公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

令和5年度の当初から令和5年度末までの1年間で汚泥有効利用に係る施設設計を行い、効率的かつ効果的な事業運営をした。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

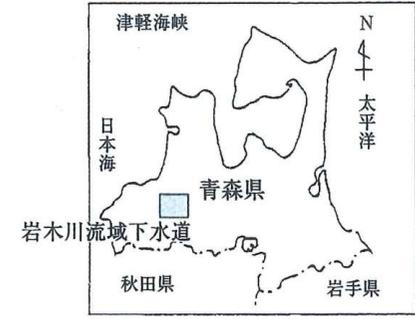
特記事項（今後の方針等）

令和6年度より個別補助事業（下水汚泥肥料化推進事業）として実施していく。

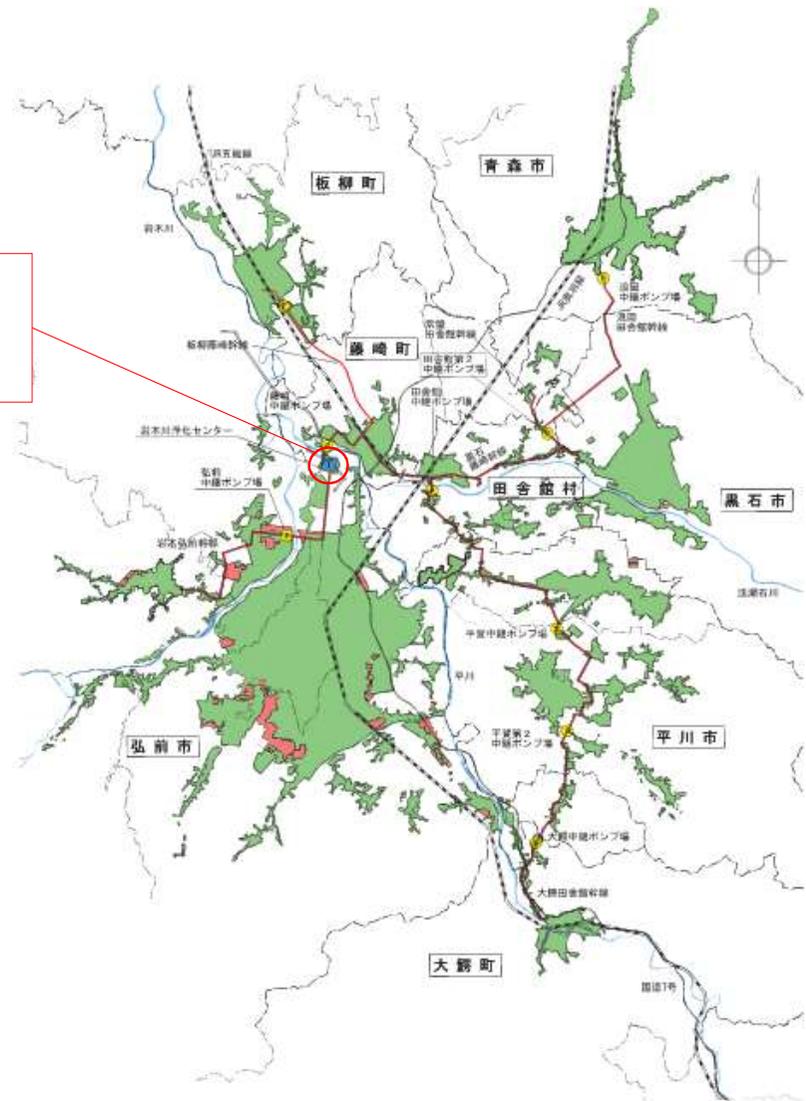
目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	1件
	最終実績値	1件

社会資本総合整備計画（岩木川流域下水道）

計画の名称	青森県における循環のみちの実現（重点計画）		
計画の期間	令和5年度（1年間）	交付対象	青森県



A07-001 岩木川浄化センター
汚泥有効利用施設



全体計画区域	
事業計画区域	
幹線管渠	
水きらきらセンター	
ポンプ場	